

P1. 車台詳細情報の添付

車台詳細情報を印刷（PDF若しくは撮影）して送付してください。

なお、印刷方法については以下の当機構ホームページをご参照ください。

●車台詳細情報の活用方法について

https://jarp.org/pdfs/manuals/airbag/removal_collection_katsuyou.pdf?210618

この画面が開きます

※車台詳細情報に記載されている全てのエアバッグ類が回収対象です。
車台詳細情報を確認し、全てのエアバッグ類の取り外しをお願いします。

今回、回収できない分がある場合、その理由をメールの本文に記載してください。

※エアバッグ類の性状確認は1ケース分を行います。
複数ケースがある場合でも、1ケース分のデータを送信してください。

解体業者の皆さまへ 別紙3

＜車台詳細情報の活用方法について＞

エアバッグ類の装備が有の使用済自動車を引き取った場合は、適正処理情報に則って、エアバッグ類の取外回収を行わなければなりません。エアバッグ類の装備部位や個数は車台詳細情報を参考に実車で必ず確認し、未作動のエアバッグ類が1個でも装備されている場合は取外回収を必ず行ってください。

【車台詳細情報の確認方法】

- ① メニュー選択画面の「1.10 処理選択」をクリックする。
- ② 車台番号の横にある「詳細」ボタンをクリックする。
- ③ 表示された車台詳細情報で装備部位や個数を確認し、実車のエアバッグ類を取外回収する。
- ④ 初回確認等の場合には画面印刷を行い、エアバッグの写真と一緒に送付ください。

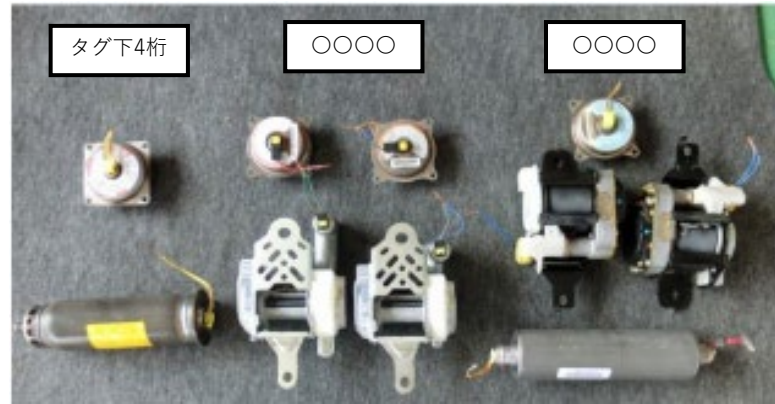
The screenshot shows the JPR system interface. At the top, there are navigation buttons like 'メニュー選択' and '処理選択'. A table lists vehicles with columns for '車台番号' and '型式'. A red box highlights the '詳細' button next to a vehicle number. Below the table, the '車台詳細情報' screen is shown, displaying various fields like '型式', '車名', and '移動報告番号'. A red box highlights the '印刷' button. A callout box points to a table of airbag details, including '部位ごとのインフレータの個数や特記事項' and 'エアバッグ類 性状確認'.

P2. 写真撮影例

①エアバッグ類のハーネスが確認できる写真 (ハーネスがショート (撚り合わせ) されているか確認のため)

※個数もあわせて確認するため、全てのエアバッグ類の写真撮影

例 (A)



例 (B)



<ポイント>

- ・車台ごとに並べる > 例 (B) のように1台ずつ写真撮影可
(その際、車台番号記載のタグもあわせて撮影いただけますと助かります)
- ・ハーネスが出ているところを上にする (ハーネス部分が見えやすいように撮影)
- ・エアバッグ同士がかぶらない、写真から見切れないように撮影

※写真をアップにしても確認できない場合は、再度撮り直しになります。

※ハーネスがない場合は、その理由を本文に記載してください。



<撮り直しよくあるパターン>

- ・背景となる地面や床と同化し、ハーネスが確認できない
- ・メールに添付する際、画質を落としてしまい、アップにしてもよくわからない
- ・スマホで撮影し、画質が荒く、確認できない
- ・ハーネスが一部フレーム外に出ている (見切れている)
- ・逆光で見えない
- ・他のエアバッグと重なってしまい見えない
- ・ハーネスの先が下を向いていて確認できない

P3. 写真撮影例

②ケースに収納した写真

※専用の袋に入れていることがわかるように文字（緑のロゴ）等を上にして写真を撮影

例 (C)	例 (D)
	
<p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none">・ 1台分を1袋にまとめる・ 専用の袋を使用していることがわかるよう袋に記載の文字等を上にする（1袋でOK）・ 荷札（タグ）が見えるようにする（車台番号 下4桁を大きく太く記載する）・ ハーネスが袋から飛び出さないよう折り曲げる・ ガムテープ等をしない・ 回収する全ての袋を入れ、全体を撮影する	


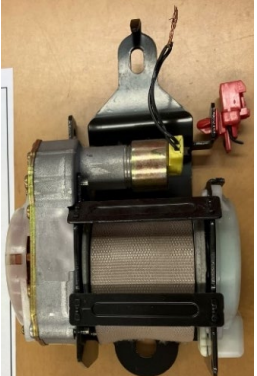

< 撮り直し よくあるパターン >

- ・ 荷札（タグ）が重なっている、裏になっている、折り曲がってる等で車台番号の確認ができない
- ・ 専用袋を使用していることがわからない
- ・ 1つの袋に複数台分のエアバッグ類を入れている
- ・ 今回、回収する車台のエアバッグ類が入っていない
（1ケース=8~12個）
- ・ 不要なものが入っている

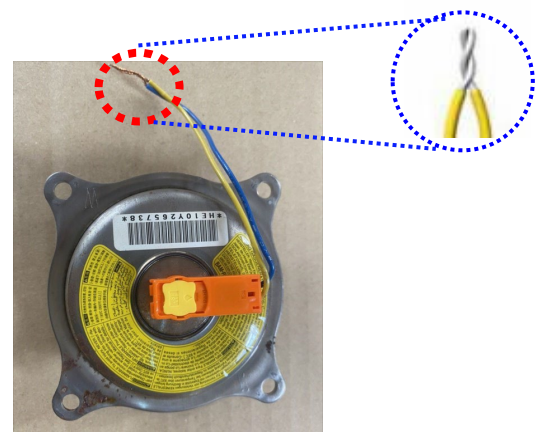
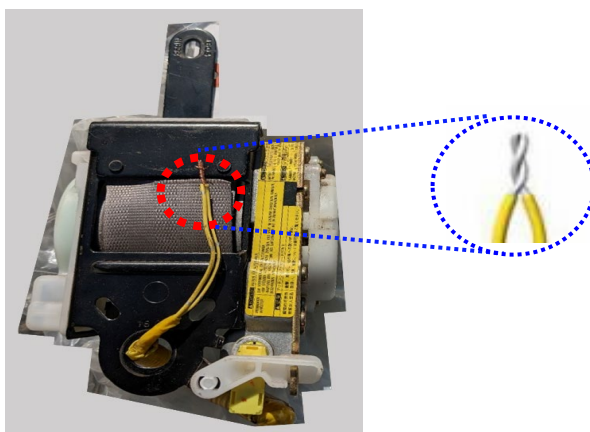
P4. 適切な処理の例



■ 適正な処理をしていると分かる写真

例 (E)	例 (F)	例 (G)
		

■ 適正なハーネスのショート方法 ハーネスの被膜を剥いて、その部分をねじる (ハーネスは3~5cm 残す)

インフレーター	プリテンショナー
	




P5. 不適切な処理の例



■ 是正が必要な処理の写真 ※不要な部品（黄色枠）は取り外す

※安全に取り外せる部品は全て取り外す。

※専用の器具等でないと取り外せない場合は、その旨をメールの本文に記載してください。

例 (H)	例 (I)	例 (J)
<p data-bbox="147 496 440 568">金属&布</p>  <p data-bbox="147 972 784 1011">※不要な布部分はハサミ等で切り取る</p>	<p data-bbox="894 496 1047 568">布</p>  <p data-bbox="901 733 1192 1019"></p>	<p data-bbox="1651 496 1944 568">シートベルト</p>  <p data-bbox="1651 972 2326 1011">※シートベルトは巻き取るか、切り取る</p>



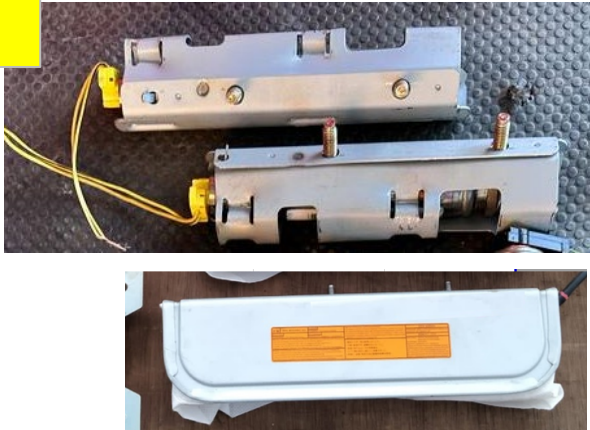
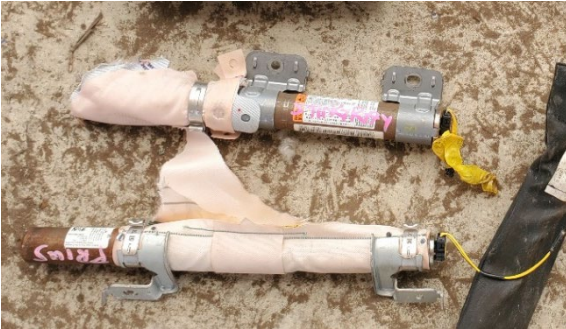


< 撮り直し よくあるパターン >

- ・ 不要な部分が残っている（金属部分・布部分）
- ・ シートベルトがだらんとのびている

P6. 不適切な処理の例



■ 是正が必要な処理の写真 ※不要な部品 (黄色枠) は取り外す

<p>例 (K)</p> <p>金属&布</p> 	<p>例 (L)</p> <p>金属</p> 	<p>例 (M)</p> <p>金属</p> 
<p>例 (N)</p> <p>金属&布</p> 	<p>例 (O)</p> <p>金属&布</p> 	<p>例 (P)</p> <p>金属</p> 

P7. 不適切な処理の例



■是正が必要な処理の写真 ※ハーネスの抜き取りや過分解（緑枠）されている

※ハーネスを抜き取ったり、エアバッグ類を分解しすぎると大変危険です。
元に戻せる場合は、戻してください。

例 (Q)	例 (R)	例 (S)
<p data-bbox="147 496 723 568">ハーネスが抜き取られている</p> 	<p data-bbox="894 496 1620 568">ベルトテンショナーとバックルを途中切断</p> 	<p data-bbox="1658 496 2359 568">シートベルトプリテンショナーの過分解</p> 

P8. 不適切な処理の例



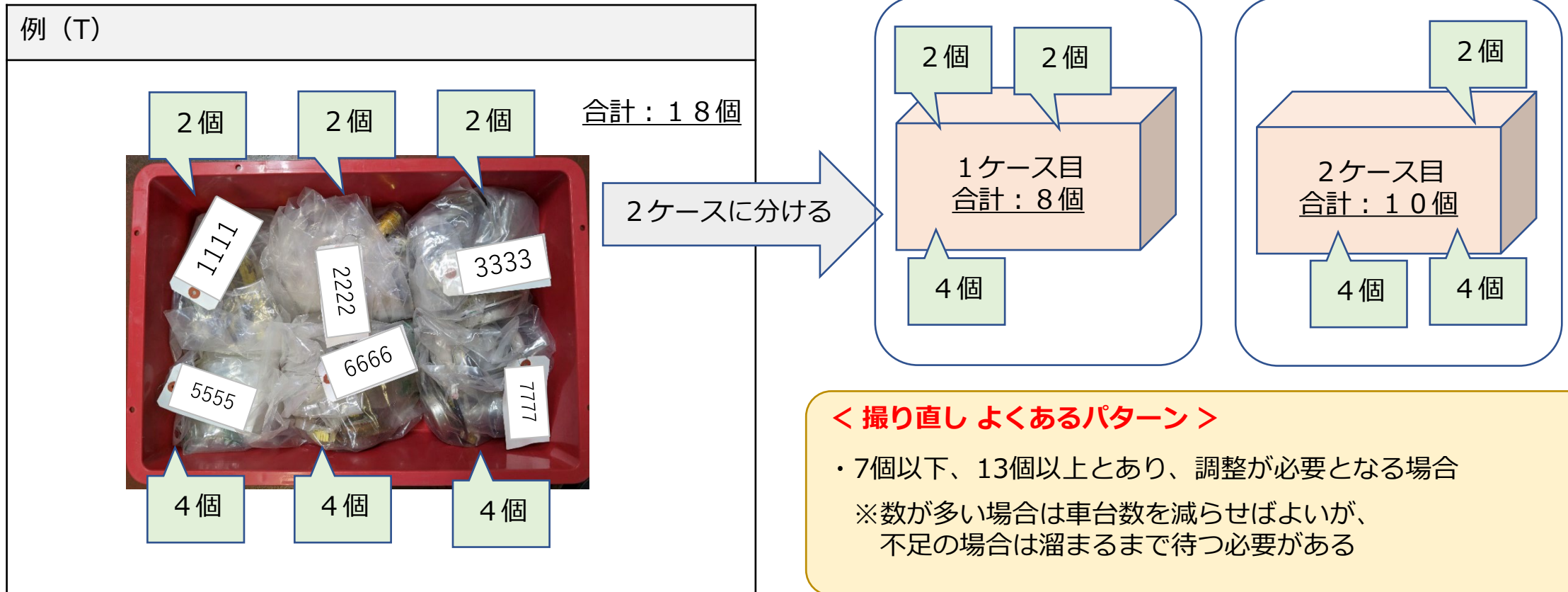
■ 是正が必要な処理の写真 ※ 1ケースに収納（回収）できるエアバッグ類は 8～12個

※7個以下、13個以上の場合には車台数の増減で個数を調整してください。

※1台に13個以上搭載されている場合は収納（回収）可能です。車台詳細情報で確認してください。

・ 2ケース以上ある場合

性状確認は、1ケース分のみ行います。1ケース分の車台詳細情報とエアバッグ類の写真を送付してください。



P9. 機械式インフレーター・機械式リトラクター

■専用ケースに収納した状態の写真

※蓋がしっかり閉じられており、マジックベルトの緩みが無い状態の写真
 ハーネスが付いている電気式は、この専用ケースに入れない

例 (U) 機械式インフレーター	例 (V) 専用ケース	例 (W) 機械式リトラクター
<div data-bbox="152 449 861 735"> <p>図のように安全装置を上にして下さい。</p> </div> <div data-bbox="152 742 861 999"> <p>図のように安全装置を上にして下さい。</p> </div> <div data-bbox="407 1013 840 1220"> </div> <p><ポイント> 中央からずれたり、ケースの枠からずれたりさせない</p>	<div data-bbox="904 449 1617 835"> </div> <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> マジックベルトが「溝」からずれないよう締めつける マジックベルトに緩みがないように締めつける 上ぶたと底ぶたがずれないように閉じる 上ぶたと底ぶたの間から中のインフレーターが見えないよう密封する 	<div data-bbox="1656 449 2356 906"> <p>ロックされている</p> <p>「取り外す前に」と書かれている部分にロック方向の記載がある</p> </div> <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> 安全ロックがかけている状態か確認 <p>上記のようにロックされている状態がわかる写真を添付する</p> <p>目視が困難な場合は、ロック状態であることを申告してください。</p>